

第6章 歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等に関する事項

1. 歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等に関する基本的な考え方

歴史的風致の維持向上施設となる建造物の整備又は管理等については、その歴史的・文化的価値性を踏まえた上で、施設の存在意義が十分に発揮でき、かつ、そこを舞台とする人びとの活動が生き生きと展開され、及びそれらと周辺の市街地とが一体となって良好な環境空間が形成されるように、各種事業の実施に取り組むこととする。これは、第1期計画と本計画を通じた共通の理念である。

第1期計画では、歴史的建造物の減失を防ぐことを主眼に、それらの保存・活用を図る取り組みに力を入れた。具体的には、「さがわぶんここしや佐川文庫せいざんぶんこ庫舎（旧青山文庫）」を元の場所に移築し、展示等施設として活用した事業、旧造り酒屋商家の居宅であった「きゅうはまぐちけしゅうたく旧浜口家住宅」を町が買い取り、内外装の整備や耐震補強を施し、観光の事務所兼土産ショップ兼喫茶として活用した事業、佐川町歴史的風致維持向上計画に賛同した所有者から町に寄贈を受けた「きゅうたけむらごふくてん旧竹村呉服店」を内外装の整備や耐震補強を施し、雑貨店舗兼喫茶として活用した事業、などである。

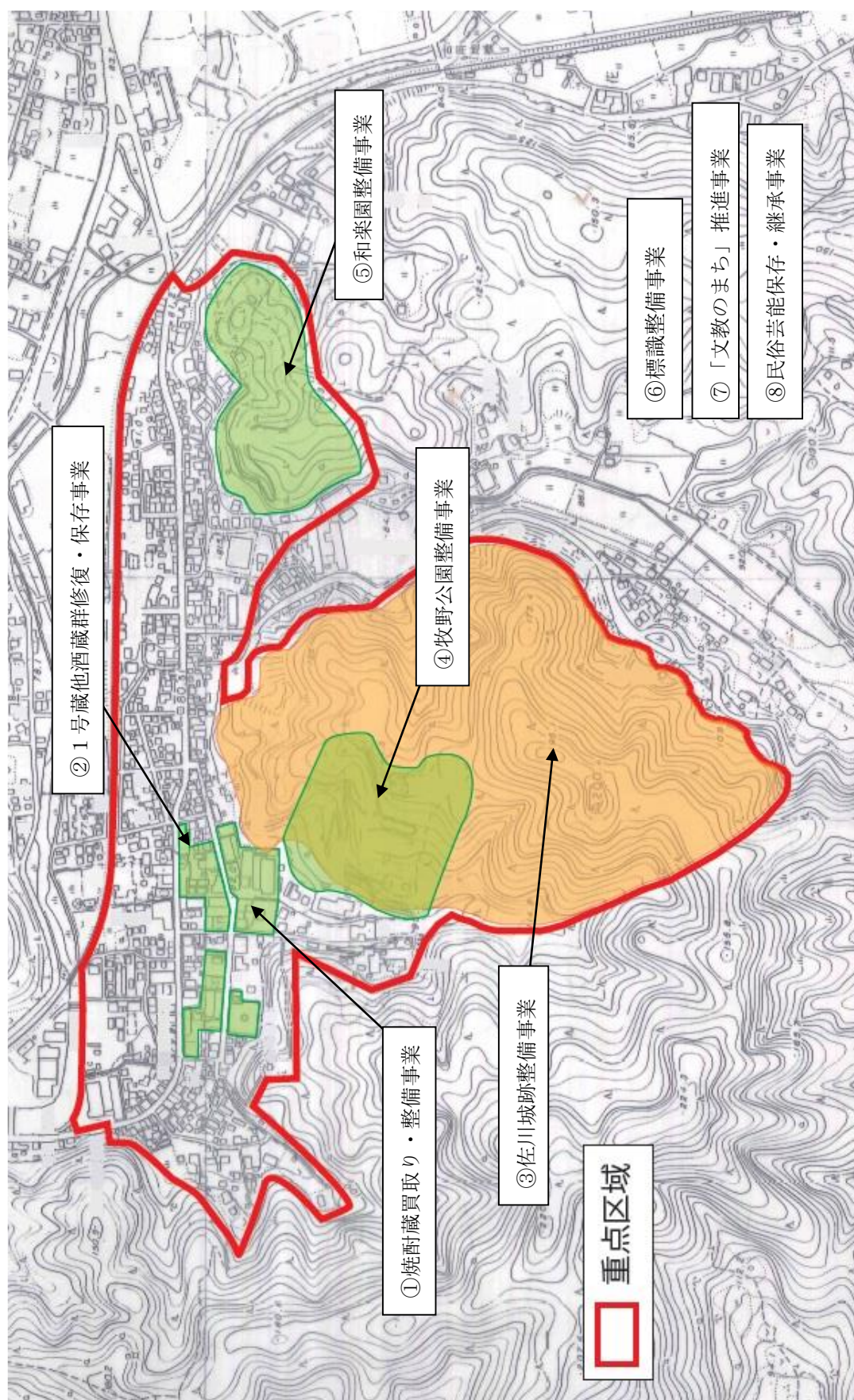
これらの取り組みにより、歴史的建造物の減失を防ぐことができ、人々の中に歴史的建造物の保存・活用に対する意識の向上を醸成することができ、そして、それらが観光客の増加につながった。

本計画では、既述の理念に立ちながら、更に歴史的建造物の保存・活用に取り組むと共に、歴史的資源等の保全・整備・活用、及び歴史と伝統を反映した人々の活動の推進を一層図り、歴史的風致の維持及び向上に資する事業を展開していく。

事業の実施に当たっては、施設やその歴史的背景を十分に調査するとともに、周辺の景観に配慮し、地域住民や関連団体などと密に協議調整したうえで実施する。また、国や県の補助金制度を有効に活用していくよう検討し、整備をおこなった施設は、積極的な公開・活用をおこない歴史的風致の維持・向上を図る。

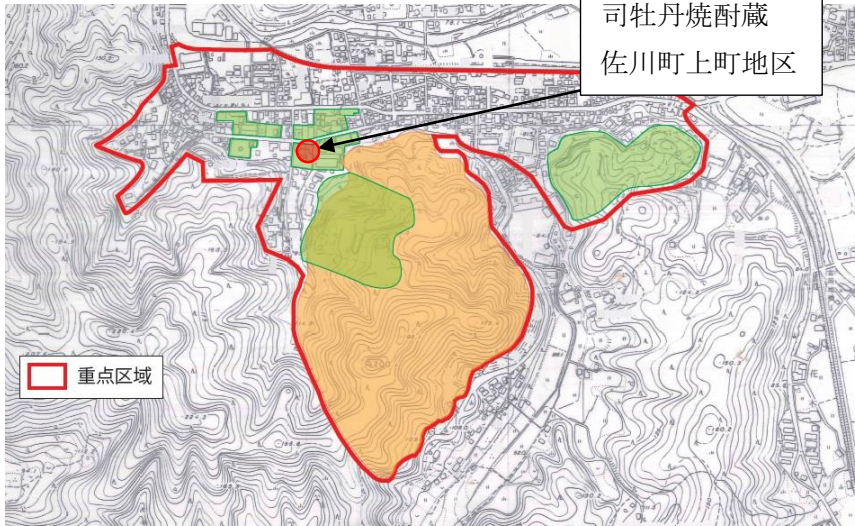
以上の基本的な考え方を踏まえて、本計画期間内に実施する事業は以下のとおりである。

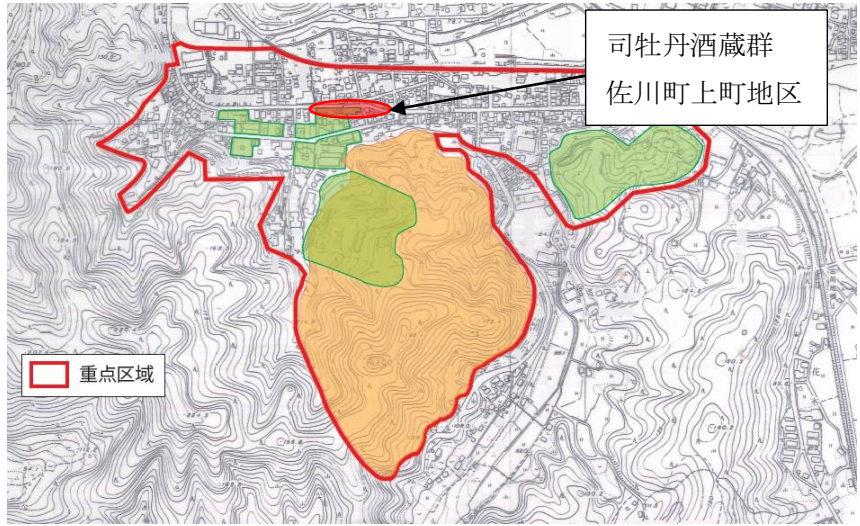
- (1) 歴史的建造物等の保存・活用に関する事業
 - ① 司牡丹酒造（株）焼酎蔵買取り・整備事業
 - ② 司牡丹酒造（株）1号蔵他酒蔵群修復・保存事業
- (2) 歴史的資源等の保全・整備・活用に関する事業
 - ③ 佐川城跡整備事業
 - ④ 牧野公園整備事業
 - ⑤ 和楽園整備事業
 - ⑥ 標識整備事業
- (3) 歴史と伝統を反映した人々の活動に関する事業
 - ⑦ 「文教のまち」推進事業
 - ⑧ 民俗芸能保存・継承事業



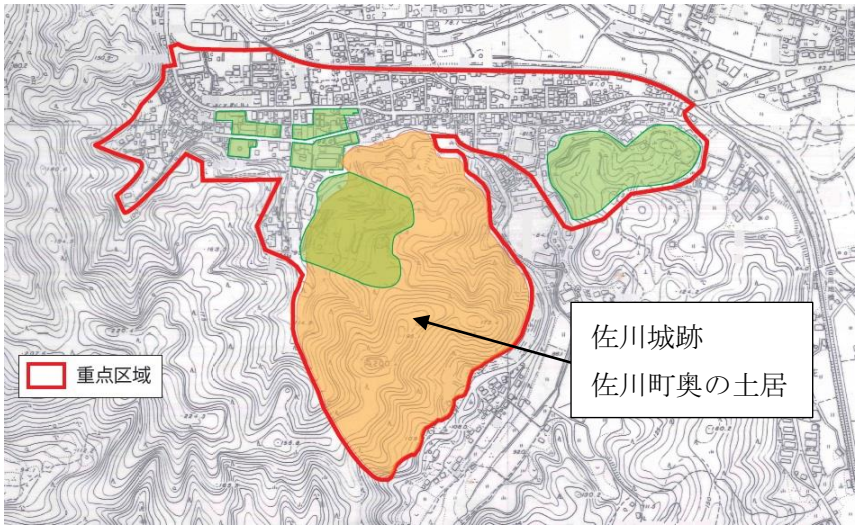
2. 歴史的風致の維持及び向上に資する事業

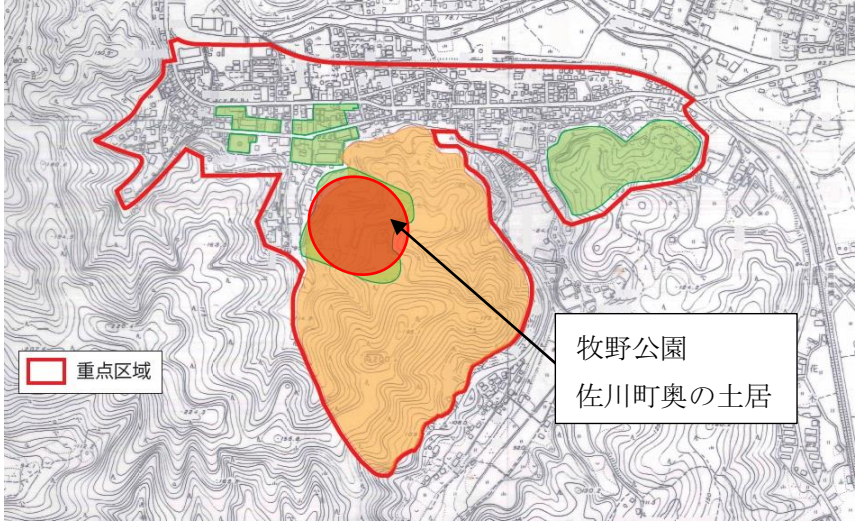
(1) 歴史的建造物等の保存・活用に関する事業

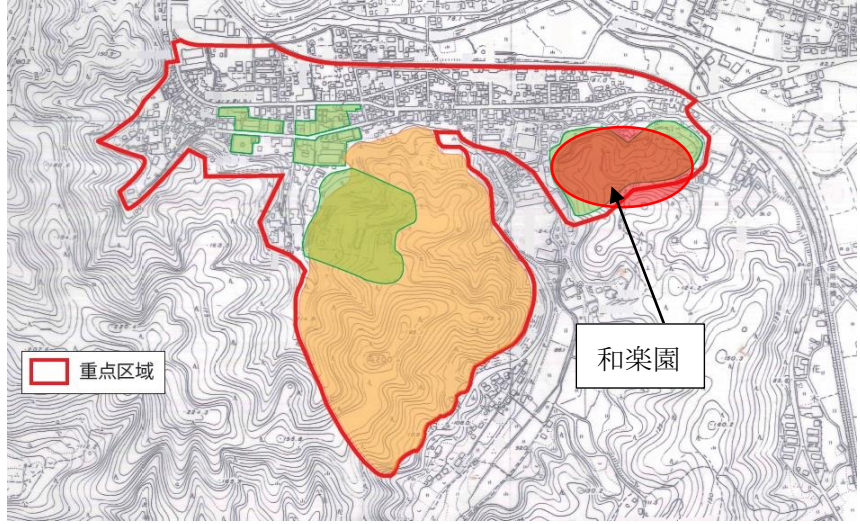
事業名	① 司牡丹酒造（株）焼酎蔵買取り・整備事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成31年度～40年度
事業位置	 <p>司牡丹焼酎蔵 佐川町上町地区</p> <p>重点区域</p>
事業概要	歴史的風致形成建造物指定予定の司牡丹焼酎蔵を買取り、老朽化により崩れかけている白壁の修理、内外装の整備、耐震補強工事を行い、酒造り歴史展示施設としての機能を付加する。
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	毀損が進みつつある建造物、土地を町が買取り、耐震補強・内外装の美装化を行い、現在、操業しているため来訪者に提供できていない酒造りの歴史や手法、文化などの展示機能を付加し、隣接する「ほてい」、旧浜口家住宅と一体的に活用することで、「商い」にみる歴史的風致の維持向上に寄与する。

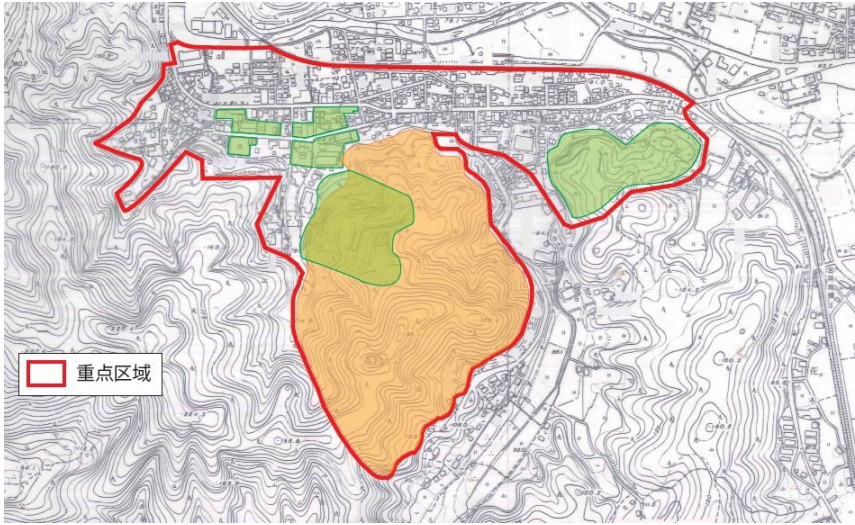
事業名	② 司牡丹酒造（株）1号蔵他酒蔵群修復・保存事業
事業主体	佐川町・司牡丹酒造（株）
事業手法 （支援事業名）	町単独事業
事業期間	平成26年度～40年度
事業位置	 <p>司牡丹酒蔵群 佐川町上町地区</p> <p>重点区域</p>
事業概要	司牡丹酒造（株）の1号蔵を筆頭とした酒蔵群の修復及び保存をおこなうことで、佐川町の歴史的まちなみを構成する重要な歴史的建造物として一般公開を図る。
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	司牡丹酒造（株）1号蔵他酒蔵群の修復・保存をおこなうことで、佐川町の歴史的建造物の消失を防ぎ、歴史的由緒を後代に伝えることで、「商い」にみる歴史的風致の維持向上に寄与する。

(2) 歴史的資源等の保全・整備・活用に関する事業


事業名	③ 佐川城跡整備事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成 32 年度～40 年度
事業位置	
事業概要	<p>わずかに石垣等の遺構を残すのみの古城山にある佐川城跡の調査を実施し、当時の縄張りを明確にしたうえで、旧道・堀等の再生、木の伐採、遊歩道の整備等をおこなうことで、かつて城郭の一部であった牧野公園と一体化するよう整備する。また、案内板の設置、パンフレットの作成により情報発信を実施する。</p>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>かつては古城山と奥の土居（現牧野公園）が一体化して佐川城郭を形成していた光景を復元することにより、「古城山」にみる歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>




事業名	④ 牧野公園整備事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成 21 年度～40 年度
事業位置	
事業概要	牧野富太郎博士の顕彰を図るため、牧野公園に博士由来の植物や佐川のシンボルとも言える桜を植栽し、憩いと学習の場として公共公益施設の高質化を実施する。
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	世界的植物学者牧野富太郎博士の名を冠した牧野公園は、桜のまち佐川を代表する名所であり、町独自の歴史的風致を形成する一つである。牧野公園及びその周辺の整備を進めることで、本町の歴史的風致の維持向上を図る。

事業名	⑤ 和楽園整備事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成 21 年度～40 年度
事業位置	
事業概要	佐川のシンボルとも言える桜の手入れ・植栽や遊歩道の整備を実施し、来訪者が桜に触れる機会を増やすと共に、憩いと学習の場として公共公益施設の高質化を実施する。
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	和楽園は牧野公園と同様に、桜のまち佐川を代表する名所であり、町独自の歴史的風致を形成する一つである。和楽園及びその周辺の整備を進めることで、本町の歴史的風致の維持向上を図る。

事業名	⑥ 標識整備事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成 25 年度～40 年度
事業位置	重点区域及びその周辺 
事業概要	国道 33 号及び JR 佐川駅から、重点区域とその周辺への誘導を円滑にするとともに、歴史的風致の啓発に資するため、各所に標識及び説明板を設置する。
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	標識及び説明板の整備を行うことは、単に利便性の向上に貢献するだけでなく、歴史的風致を形成する文化財や歴史的建造物同士が点と点で結ばれ、かつ、面的に捉えられることで、それらの歴史性・文化性に対する理解を深め、それらが相互に関連する物語性を高めることができることとなる。これは、同時にもてなしの心の体現でもあり、このことが来訪者の心に感応して、歴史的風致を更に引き立てる効果を生む。

(3) 歴史と伝統を反映した人々の活動に関する事業

事業名	⑦ 「文教のまち」推進事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成32年度～40年度
事業位置	佐川町全域
事業概要	<p>佐川町の歴史的風致である「文教」をさらに推進するため、地域における歴史・文化等に着眼した「文教活動」を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による偉人顕彰活動への支援 ・「霧生関」発行等歴史的な活動への支援 ・観光と歴史的風致が連携した活動を実施する団体への支援 ・名教館等歴史的建造物で実施される活動への支援 
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>歴史的風致の維持向上のためには、地域住民による自主的な活動が重要である。</p> <p>本事業を実施することで、地域住民の活動を支援し、江戸時代以来綿々と続く「文教」の文化を活性化し、担い手をつくりだし、後世へ伝えることができる。</p>

事業名	⑧ 民俗芸能保存・継承事業
事業主体	佐川町
事業手法 (支援事業名)	町単独事業
事業期間	平成32年度～40年度
事業位置	佐川町全域
事業概要	<p>佐川町の歴史的風致である「民俗芸能」の保存・継承を図るため、地域における民俗芸能に関する活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「瑞応の盆踊」「斗賀野花取踊」「四ツ白太刀踊」の活動を支援。 ・忘れ去られている民俗芸能を復活させるための活動への支援 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>本事業を実施することで、地域住民による民俗芸能に関する活動を支援し、後世に伝承すべき民俗芸能として維持・保存を推進し、歴史的風致の維持向上を図る。</p>